



## 「ながけクリニック」開院 21 周年にあたり

医療法人清陽会 理事長 長宅芳男

令和7年7月1日に「ながけクリニック」は開院 21 周年を迎えることができました。また8月8日には「東岡山ながけクリニック」は開院 17 周年を迎えます。そして本年5月には、ケアタウン土田（サービス付き高齢者向け住宅「千寿」および小規模多機能型居宅介護「さくら」）は14周年を迎えました。すべて皆様のおかげと心から感謝しております。

先日、日本腎臓学会へ出席するために上京しましたが、その際に驚くべき事がおきました。私がJRの電車に乗っていると前に座っていた人が立ち上がり、席を空けてくれたのです。当初、何が起こったのか理解できませんでしたが、すぐに私のために席を譲ってくれたことに気がつきました。それが1回だけにとどまらず、滞在した2日間に、なんと4回も同様なことがおこったのです。同行した家内に「そんなに私は年寄りに見えるかな？」と問うと、「私が見る限り、この車両ではあなたが一番老けて見えるよ」との返事でした。愕然としました。よく甲子園に行きますが、阪神電車ではかつて1回しか経験しなかったことが、わずか2日間で4回も経験したのです。

私が髪を染めていないので白髪が目立つことが原因だと思います。また関東の若者の行為にも敬意を表したいと思います。ただ、土・日の2日間ではありましたが、JRの電車に乗っている人の中に、老人が少ないことに気づきました。また、ミナトミライなどの都会の中心地に、小さな子供も見かけないことにも気づきました。都会の電車や地下鉄などは階段が多く移動が大変なため、足腰が丈夫でないと素早く移動できません。そのため老人が住みにくくなり、少子化も影響して子供も少なくなるのでしょうか？

東京周辺には地方から多くの若者が集まります。若者が多くなると、野党が提案するような消費税の減税や廃止が受け入れやすくなるのでしょうか？ 私は「消費税は社会保障費の大事な財源」と考えておりますので、消費税が減税や廃止になると、社会保障費すなわち医療費や介護費などはどうなるのだろうと心配になります。

多くの若者は、遠い将来よりも、目の前の暮らしの方に目を向きがちです。つまり消費税問題に関心が集まり、実際に都議選の結果もそのような方向になりました。

医療経済も、薬品代や光熱費、ガソリン代などの物価上昇に加えて、スタッフの給料を増加させていく仕組みに変更されたのに、その財源である診療報酬は下がる一方です。どこの医療機関も経営が苦しくなっております。医療行政の改善を強く求めます。政府や与党も、国民に数万円を給付するようなバラマキ政策ではなく、もっと大所高所から判断した本当に日本のためになる政策を打ち出して欲しいものです。

話は変わりますが、年初めに後輩の一人が急逝し、私はショックを受けました。同時に、他山の石ではない、私にも同様なことがおこるかもしれないと考えた結果、私の後継者候補として山内佑先生に来ていただくことになりました。山内佑先生は、現在は東岡山ながけクリニックに週1回勤務していますが、本年10月からは東岡山ながけクリニック院長に就任する予定です。現院長の櫻本耕司先生は、医療法人の理事として引き続き勤務される予定です。

またスタッフの人事異動もおこないます。主なものとして、この7月からながけクリニックと東岡山ながけクリニック技士長が交替します。ながけクリニック技士長は藤中正樹に、東岡山ながけクリニック技士長は門崎弘樹になります。内部組織の強化および活性化と考へ下さい。

「組織はリーダーの器以上にはならない」といわれており、リーダーが成長しないと組織は成長しません。私も、営業の意味もこめて学会や講演会活動にさらに積極的に取り組むことにしました。またSDGsに取り組み、後希釈オンラインHDFの移行することにより、最先端の透析医療にバージョンアップしました。

この後希釈オンラインHDFへの移行は素晴らしい成果をあげています。皆様のご協力のもとでデータを集積してみますと、想像以上に良い透析効率が立証されました。当初は単にSDGsの一環として始めたのですが、思いのほか性能が良すぎて、かえって不具合が生じる可能性が高いことも判明しました。そのため安全を重視して、フィルターを変更したり、濾過量を低下させたりするなどの対策をとっています。

これらの知見は非常に重要と考えられ、学会や講演会を通して他施設にも広報する必要があると思われます。というのは他施設が「従来の前希釈オンラインHDFを単に後希釈に変えればよい」と考えると危険だからです。

従来から門崎技士長と藤中技士長を先頭に、当院の多くのスタッフも学会活動を積極的におこなっていますが、若いスタッフにも是非携わってもらいたいと思います。それらの活動を通じて、単に技術や知識だけでなく人間的にも成長して欲しいと願っております。そして将来的に、当院のみならず社会の大きなパワーに育ててもらえたらと思います。

現在、ながけクリニックには、中山和典先生、三瀬広記先生（岡山大学）、中島有理先生（岡山大学）、永井詩織先生（岡山医療センター）に勤務していただいております。また、東岡山ながけクリニックには、山内佑先生、宇治古都香先生（川崎医科大学）、有地充弘先生（みわ記念病院）に勤務していただいております。今後とも、よろしく願い申し上げます。

最後になりましたが、これからも「ながけクリニック」「東岡山ながけクリニック」「明和ケアサービス」「ケアタウン土田：千寿、さくら」を、何卒よろしく、ご指導、ご鞭撻の程、お願い申し上げます。

## ★ 学会・研修会で発表しました ★

6月27日（金）～29日（日）第70回 日本透析医学会学術集会・総会（大坂）

発表者：臨床工学技士 村田竜司『透析掻痒症に対するジフェリケファリン酢酸塩の臨床効果と問題点』

発表者：臨床工学技士 溝手伊乙『経験年数に関わらず適切に対応できる透析液浄化フローチャート』

発表者：臨床工学技士長 門崎弘樹『MFx-21SWのPre, Post on-line HDFと透析液流量の違いによる除去性能の検討』

発表者：臨床工学技士長 藤中正樹『環境に配慮した低透析液流量後希釈オンラインHDFの検討』

発表者：看護師 粟木原侑里『テナパノン塩酸塩投与による便性状の変化とpill burdenの軽減』

## ながけクリニック腎友会からのお知らせ

- 「青い鳥ハガキ」・・・220枚ご寄付を頂き、お礼に「エルピス ドリンク」をプレゼントしました。誠にありがとうございました。  
100枚は岡山県腎臓病協議会に寄付しました、残りの120枚は通信用の110円切手と交換して、ながけクリニックに寄付いたします。  
来年は「青い鳥ハガキ」運動を行い1000枚を目標にしますのでご協力してください。
- 岡山県腎臓病協議会（県腎協）通常総会報告  
令和7年6月29日に開催されました第22回通常総会につて、以下の通りご報告申し上げます。
  - ・開催日時：令和7年6月29日（日）13時～15時
  - ・開催場所：きらめきプラザ・岡山県総合福祉・ボランティア・NPO会館
  - ・出席者：当院から5名、委任状44通、県腎協 596名（委任状563名）
  - ・主な議題：1. 令和6年度事業報告および収支決算報告の承認  
2. 令和7年度事業計画案及び収支予算案の承認  
3. 役員改選  
4. 会費の値上げについて

全議案について、出席者の賛成多数により承認されましたことをご報告いたします。今後ともご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和7年7月1日 ながけクリニック腎友会 会長 日高文明

# 2025年 7月

令和7年

日	月	火	水	木	金	土
		1 開院記念日	2	3	4	5
6	7  血液検査	8  血液検査	9	10	11	12
13	14  栄養相談	15  栄養相談	16  レントゲン  栄養相談	17  レントゲン	18	19
20	21  血液検査  栄養相談	22  血液検査  栄養相談	23  栄養相談	24	25	26
27	28  レントゲン  栄養相談	29  レントゲン  栄養相談	30	31		

## 編集後記

梅雨が明け、本格的な夏の始まりです。日差しも強くなり、気温や湿度の上昇にともない体調を崩しやすくなる季節。熱中症や脱水症状が起きやすくなります。

◎のどが渇く前に水分補給・・・水や麦茶、経口補水液などをこまめに。アルコールやカフェインは利尿作用があるので控えめに。

◎屋内でも油断しない・・・風通しをよくし、扇風機やエアコン（室温 28℃を目安に）を上手に使いましょう。

7月といえば『七夕』 7月7日は七夕。笹に願い事を書いた短冊を飾る習慣があります。由来は中国の星伝説で、織姫と彦星が年に一度会える日とされています。

短冊を透析室に用意していますので、みなさんの願いを叶えてもらいましょう。

編集事務局

# 医療法人 清陽会

ホームページ: <http://www.k3.dion.ne.jp/~nagake-c/>

事務局: ながけクリニック 岡山市中区中井 454-1 086-207-6788

東岡山ながけクリニック 岡山市中区土田 805-1 086-278-0122